

聖星学園とは

法人理念

安心・安全そして信頼をモットーに地域社会との共生を目指します。

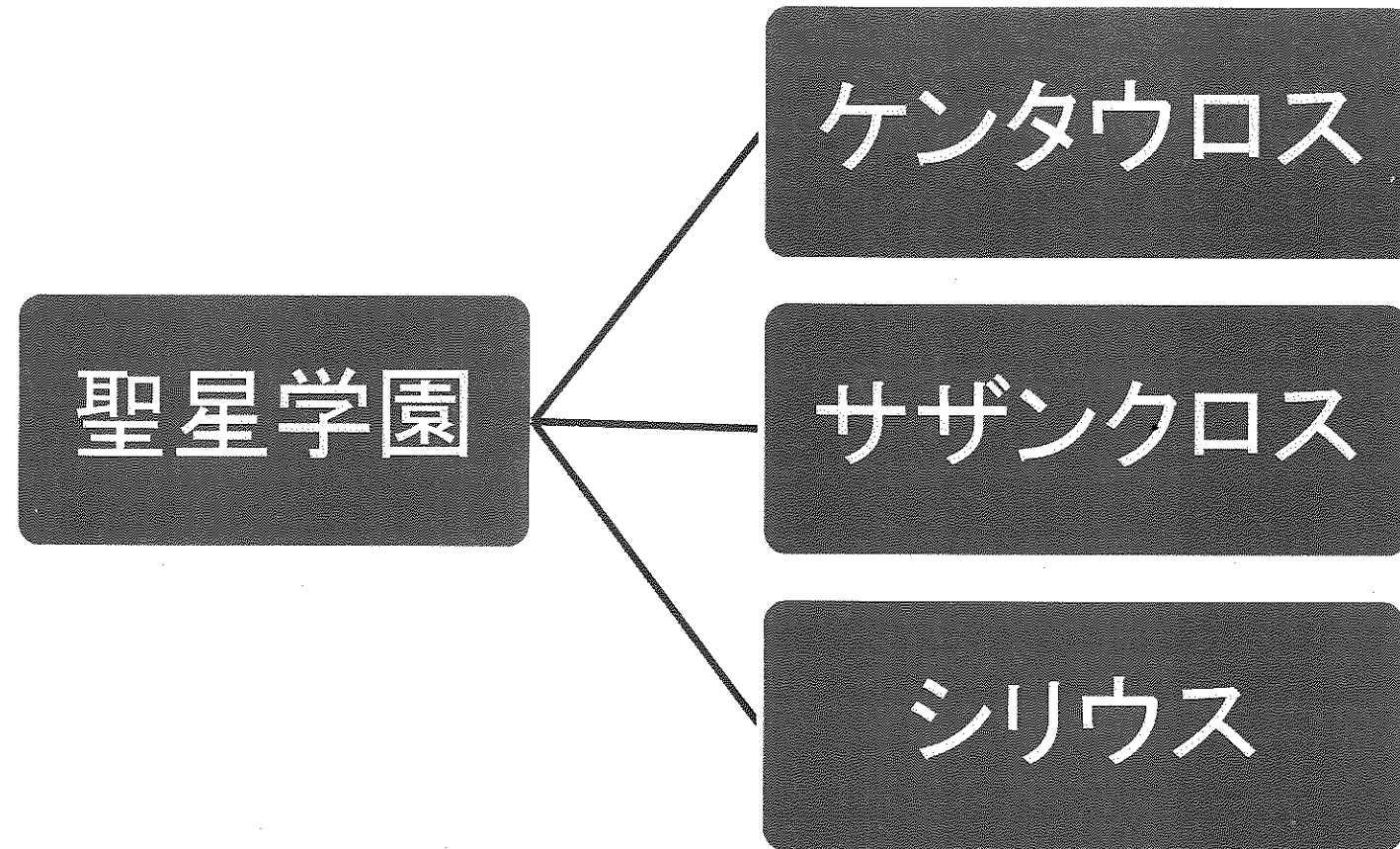
学園方針

利用者一人ひとりが笑顔で明るく主体的により人生を豊かにし、自信を持って社会参加するサポートをします。

沿革

1974年	社会福祉法人 しののめ会として厚生大臣(現在 厚生労働大臣)の許可を受け、聖星保育園(横浜市金沢区平潟町17番1号)が新設され障害を持つ乳幼児の受け入れを行なってきました
	当時の児童が成長するに伴い、成長後の生活援助の場の必要性
1995年	知的障害者更生施設 聖星学園設置・運営
2002年	公設民営横浜市金沢八景保育園(金沢区柳町1丁目3番)受託
2005年	しののめ保育園(金沢区寺前1-8-28)を新設
2007年	並木第三保育園(金沢区並木3-9-1)を横浜市から移管を受け設置経営 グループホーム ケンタウロス運営開始
2008年	法改正に伴い指定障害福祉サービス事業所へ変更 グループホーム サザンクロス運営開始
2010年	グループホーム シリウス運営開始
現在	多機能型 (就労継続支援B型19名 生活介護40名)事業を実施
	就労継続支援B型はパン製造 販売 喫茶店ティールーム木馬運営
	生活介護は 屋内活動…機織り 革工芸 紙漉き 加工作業
	屋外活動…バイオディーゼル活動 清掃活動 豆腐活動

組織図



聖星学園 事業内容

就労継続支援B型(20名)

- パン製造
- パン販売
- 喫茶 ティールーム木馬

生活介護(40名)

- バイオディーゼル
- 豆腐作業
- 機織り
- 環境整備
- ウォーキング

○緊急送迎 ○日中一時 ○短期入所

聖星学園の一日①

- | | |
|-------------------|---|
| 9時～ 登園 | 利用者出迎えます。 |
| 9時45分～ 朝の会 | 一日の活動を確認します。 |
| 10時～ 午前中の活動開始 | 4つのグループに分かれて活動します。
(パングループ・大地・豆腐・大空) |
| 12時～ 配膳準備 | 配膳は各グループの利用者・職員で行います。 |
| 12時15分～ 昼食・昼休み | 利用者の歯磨き支援 昼休みの過ごし方の提供 |
| 13時30分～ 午後の活動 | 昼食後の利用者の様子を見ながら活動を提供しています。 |
| 15時 ～ 着替え | 着替えの支援をします。 |
| 15時40分～ 帰りの会 ・ 降園 | 明日の活動を確認し降園の支援をします。 |

聖星学園の一日②

利用者降園後、各部屋を掃除します。掃除後は各グループで一日の振り返りをします。振り返りが終わると各自で記録整理を行い勤務終了です。

ただし、日中一時事業や短期入所の担当の場合は勤務終了は異なります。

日中一時は19時まで 短期入所 翌日の9時まで

グループホーム運営

日中は学園に通っています。学園は16時に終わりますのでその後からの仕事になります。

平日は16時～

休日は10時～

利用者の生活支援が中心になります。歯磨き介助
入浴介助 そして利用者の人生をより豊かにするため余
暇支援にも力を入れています。

求める職員像

- ① いろいろな価値観を受け入れられる。
- ② 失敗を恐れない。
- ③ 挨拶が出来る。
- ④ 良い所を見れる姿勢また、他人を認められる。
- ⑤ 元気がある。
- ⑥ 健康である。
- ⑦ 振り返る事が出来る
- ⑧ 笑顔が素敵

入社後のキャリアプラン

	マスターすべきこと	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			目標管理表面接					点検					
		目標管理表作成									目標管理表振り返り作成	面接	
一年目	社会人マナー												
	仕事を覚える		----->										
	自己覚知												
	将来像												
2年目	1年目												
	仕事を確実に行う												
3年目	2年目												
	仕事を円滑に行う												
4年目	3年目												
	資格の勉強をする												
	資格がある者は研修参加												
5年目	4年目												
	資格をとる												

求められる福祉の資格

介護福祉士

社会福祉士

介護支援専門員